

付着菌 C 除去評価試験※

※菌Cは社内の識別記号であり特定の菌名をあらわすものではありません。

目的

試験品を用いレジオネラに対する除菌効果を評価する

試験方法

- ①試験機関：一般財団法人 北里環境科学センター
- ②識別番号：北生発 2021_0493号（報告書番号）
- ③試験種類：除菌
- ④対象分類：菌
- ⑤試験対象：レジオネラ
- ⑥試験品：MaSSC シールド光触媒フィルター
- ⑦試験条件：光源（無加工品は無）
（加工品は有）波長 365nm, 光量 8.4-9.5mW/cm²
「加工品の光源（LED 照射）はブルーデオの波長と光量に合わせた」
：作用時間（240分, 480分）
- ⑧試験方法：フィルターに菌付着させ経過時間後に付着菌を測定
JIS R 1702（ファインセラミックス-光触媒材料の抗菌性試験方法）を参考

試験結果

無加工フィルターと MaSSC シールド光触媒フィルターによる経過時間後の付着菌数を示した。

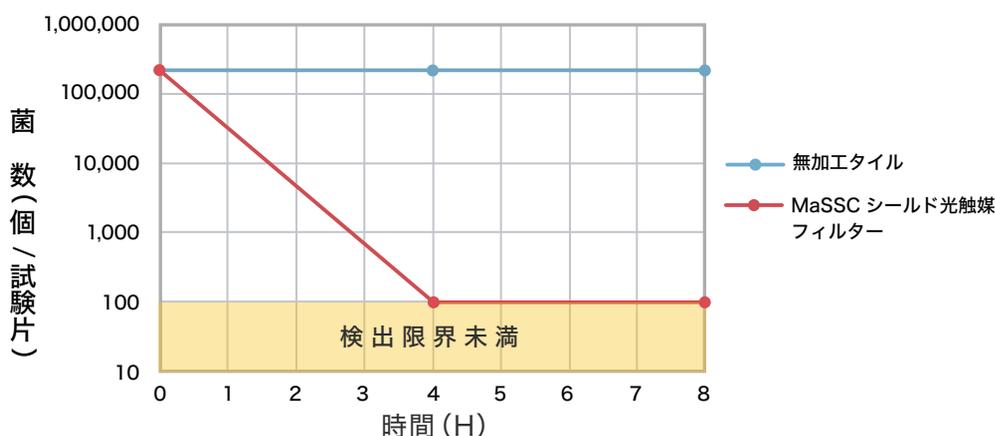
経過時間後の付着菌数

単位：個 / 試験片

	0分	240分	480分
無加工フィルター	210,000	210,000	210,000
MaSSC シールド光触媒フィルター	(注)210,000	<100	<100

※<100は検出限界未満を表す。

(注) 無加工フィルター 0分の結果



無加工フィルター（素材は試験品と同じアルミ繊維フィルター）における菌数は480分後も210,000個なのに対し、試験品（MaSSCシールド光触媒フィルター）にLEDを照射した場合は、240分後にレジオネラは検出限界値未満となったことを確認した。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。

レジオネラ発育集落写真

	0分	240分
無加工フィルター		
	210,000	210,000
MaSSC シールド 光触媒フィルター		
	(注) 210,000	<100 (検出限界未満)

※白い点の部分がレジオネラの発育集落箇所

(注) 無加工フィルター 0 分の結果

試験風景

